

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。  
17ページに掲載している広報ク  
イズの答えと一緒に、気ままなひ  
とこと、ちょっと言いたいひとこ  
とを、お待ちしております。

## 読者の伝言板

●秋になると朝晩気温も低く  
なり、千秋公園をウォーキン  
グする人も少なくなってきました。  
だんだん冬が近くなっ  
てきました。風邪をひかない  
ようにがんばりましょう  
(うさぎさん 70歳・保戸野)

●広報あきた10月15日号の表  
紙のコスモスマつり、本当に  
きれいですね。わが家からも  
歩いて行けるんですよ。八橋  
に引越して来てからもうす  
ぐ2年になります。桜もコス  
モスもとてもきれいでつい  
つ散歩してみようかな、とい  
う気持ちになります(チュ  
リップさん 44歳・八橋)

●黄金の稲穂もすっかり刈り  
取られ、周囲の木々も色づき  
さわやかな田園風景が広がっ  
ています。あの夏の暑さは何  
だったんでしょう。うそのよ  
うです。チラホラと白鳥も飛  
来しています。来る冬はどう  
か「適当な」雪の量でありま  
すようにと今から願っていま  
す(ゆうわのバアーさん 71  
歳・雄和)

●鍋の季節になりました。心  
も体もポカポカ。今年はいろ

んな味の秋田かやきに挑戦し  
ようかなあ(まるみさん 45  
歳・河辺)

●新米を食べました。秋の榮  
しみですね。秋田県は不作の  
ようでしたが感謝して食べな  
ければ、と感じました(ゴル  
フさん 38歳・御所野)

●先日、散歩中に新屋高校の  
生徒たちが校外活動で道路の  
ごみやペットボトルなどを拾  
っていました。「ご苦労さん」  
と声をかけたら「ありがどう」  
の返事がありました。市民が  
住みよい環境でありたいと思  
いました(佐々木和弘さん  
66歳・新屋)

●この間、幼稚園のバザーに  
行ってきました。生活用品は  
もちろん、これから活躍す  
る子どものスキーウェアも安  
くゲット！子どもの衣類はワ  
ンシューンしか使えなかった  
りするので、とってもありが  
たい。幼稚園の隣で聖園短大  
の学園祭をやっていて、子ど  
もが大喜びの内容盛りだくさ  
ん！これはもう「子育て支援」  
に匹敵します(きーさん 27  
歳・高陽)

## 地域の話 おしえて!!

### 新屋の「葉隠墓苑」を佐賀県から慰霊団が訪問 新屋の人の真心に改めて感激

新屋日吉町の高台の一角にある「葉隠墓苑」。1868(慶応4)年、秋田藩が倒幕側として庄内藩と戦った「秋田戊辰の役」に、遠く九州佐賀藩から秋田藩の援軍として参戦し、秋田の地で命を落とした佐賀藩士を弔い、当時の新屋の人たちが墓を建てたことが始まりです。昭和60年代には佐賀県武雄市に住む佐賀藩士の遺族を秋田市に招待するなど両市の交流が始まり、現在の場所に墓を移設、昭和63年には慰霊碑が建立されました。

10月17日、武雄市の市民墓参団一行39人が墓苑を訪れ、慰霊祭が行われました。墓参団団長の古賀行雄さんは「新屋の人たちがお墓を守ってくれていることにとっても感激しています。今後も両市の交流が続くことを願います」と話してくれました。



穂積市長から古賀団長(右)へ記念品を贈呈



新屋日の出町町内会のみなさんも慰霊祭に参加



# おしゃべりかわらばん



## 楽しく踊れました

あきた国際フェスティバルで南米のコロンビアの踊りを披露しました。腰を切る動きと種類が多いステップが特徴のダンスです。楽しく踊って汗びっしょりになっちゃいました。来年も踊るので見に来てね！

軽快な踊りを見せた藤田咲穂さん(左)、佐藤菜津美さん(中)、芝ゆくるさん



10月2日・3日、韓国ソウルで開催された「日韓交流おまつり2010 in Seoul」で竿燈演技を披露

● 広報あきた10月15日号のハートフル絆映画上映会の記事を見て、絶対行くぞと思いましたが、映画は大好きで日本の映画によく感動しています  
(佐々木亮子さん 54歳・雄和)  
● 広報あきた10月15日号の絆エピソード拝見しました。友だち、家族あつての今の人生。わかる！わかる！漫画もいいものです(ミックス猫さん 61歳・豊岩)  
● 秋田ノーザンハピネッツの試合をテレビで見ました。その試合は負けましたが秋田の希望です。がんばってください(リトマンさん 55歳・手形)

## 係からひとこと

「イクメン」という言葉をご存知ですか？ 格好良い男性を意味する若者言葉「イクメン」が転じたもので、育児を積極的に楽しむ父親のことです。育児イベントでよく目にするように秋田にもイクメンは増えていて、パサークルというのもあるようです。実は私も、10月まで育児休業を取っていた駆け出しのイクメン。5か月間、専業主夫として離乳食づくりや家事に追われ…ではなくて、一人息子と向き合う幸せで貴重な時間を過ごしました。仕事に復帰してもイクメンは継続中。気を抜かずがんばります(直樹)



## 親子で工作、楽しい！

2回目の参加です。つくっちゃオは親子で一緒に工作ができるので楽しいですね。今回はフェルトでアンパンマンの似顔絵を作りました。娘も参加したほかの子どもたちと一緒に作るのが楽しそうでした。



つくっちゃオ(子ども未来センター)に参加した本戸幸治さん(御所野)、なの葉さん(3歳)

## 菊の花で秋を堪能

菊まつりは毎年楽しみにしています。すばらしい菊を見て秋の季節感を堪能しました。自宅の庭でも菊を育てていますが、栽培は難しいので、丹精込めて作られた菊を見ていると作った人の心意気に感動します。



秋田西部菊花同好会主催の菊まつり(遊学舎)を見学した千田三枝子さん(御野場)

## 仲間とも連携できます

組合青年部の仲間と秋操近隣公園(泉)の展望台の補修や塗装を行いました。展望台を利用するかたが安全に使えるように修繕しました。ボランティアを通して仲間との連携が生まれ、社会貢献もできてうれしいです。



修繕ボランティアを行った秋田建築労働組合青年部の駒根裕哉さん

## 郷土を再発見しました

秋田城跡は自宅からそう遠くないので以前から興味があり、良い機会なので講座に参加しました。奈良時代にすでに秋田と外国との交流があったことを知り驚きました。もっと勉強して知識を深めたいです。



秋田城跡ボランティアガイド養成講座に参加した伊藤澄子さん(將軍野)

## 小学生が北部地域の“お宝”を披露

10月2日、土崎公民館で開催した「まちづくりフォーラム」で、北部地域の小学生約250人が地域発祥の歌や芸能など“地域のお宝”を元気いっぱいに発表しました。

また、北部地域の小学校11校がそれぞれ選んだ“地域のお宝”を土崎出身の漫画家・倉田よしみさんが描いた「北部お宝大集合図」(写真中央)もお披露目されました。



「北部お宝大集合図」は来年5月16日に開設予定の(仮称)北部市民サービスセンターに展示します。